

大坂ため池 (皆越ため池) ハザードマップ

ため池諸元	
ため池名	大坂(おおさか)
堤防高さ	16.2 m
堤防長さ	48.0 m
貯水量	67,000 m ³

・このハザードマップは、ため池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために大坂(皆越)ため池の貯水量が瞬時に流出する状況を一定の仮定の基に想定して作成しています。

・なお、この地図では、洪水到達予想時間及び浸水の深さを示していますが、災害の状況によっては、表示されている浸水想定範囲以外でも被害が発生する可能性がありますので、周囲の状況を見て、避難行動をとってください。

避難所		(市外局番0920)
勝本町ふれあいセンター かがはや (指定避難所)		48-3200
勝本海洋センターB&G体育館 (指定避難所)		42-0793
霞翠小学校		42-0041
坂本触公民館		—
本宮西触公民館		—
西戸触公民館		—

緊急連絡先		(市外局番0920)
火事・救急(消防)		119
事故・事件(警察)		110
吉崎市役所(勝本庁舎)		42-1111
吉岐消防署		45-3037
吉岐消防署 勝本出張所		42-1119
吉岐警察署		47-0110
勝本警察官駐在所		42-0045
勝本ダム管理事務所		42-2117

凡例

- 吉崎市指定避難所
- 一次(緊急)避難場所
- 広場
- 市役所・事務所
- 警察署・駐在所
- 病院・診療所
- 消防署
- 消防団詰所
- 土砂災害危険箇所等
- 洪水到達予想時間



避難時の心得

- ため池が決壊する恐れのあるときは、まず高い所などの安全な場所に避難する。
- がけ地や川沿い、ため池の下流は避けて避難する。
- 近所と声をかけ合って、家族やグループで行動する。
- スリッパ、サンダル、長靴は危険であり、できるだけ運動靴等で避難する。
- 車での移動は避ける。
- 安全を確認した後に避難所へ移動

- 日頃から家族やご近所から災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを確認しておきましょう。
- 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。
- みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ち着いて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。

